

LINE抽選
67組様
限定!
木の葉モール橋本
HPをチェック!



LINE友達になって
応募しよう!

珠玉のアニメ短編特集 <95分>

~福岡アジアフィルムフェスティバル Ver.~

秋の夜長にぴったりな、ちょっと不思議な物語。木の葉ガーデンシアター、福岡アジアフィルムフェスティバル(FAFF)Ver.は、大人からこどもまで幅広く楽しめる、珠玉のアニメ短編特集をお届けします。

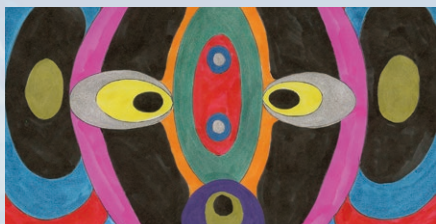
11/21(土)

場所 木の葉モール橋本 ガーデンコート

受付開始 16:30 上映開始 17:30 ※荒天中止

上映作品 1

WONDER (2013年) 8分
監督:水江未来



2012年4月1日から1年間365日、毎日1秒分(24コマ)を手描きパソコンに取り込んで動かし、毎日発表した実験的試みに、パスカルズが音楽をつけた。細胞?微生物?地球外生命体??くっついては離れ、増えては減る。はしゃぎ回る子供のように動き続ける正体不明の「ナニカ」に、高揚心が解放された先に、希望が見えてくる。

カナルプルス・クリエイティブ・エイド受賞:アヌシー国際アニメーション映画祭 他 ©MIRAI MIZUE

上映作品 2

Birth—つむぐいのち— (2015年) 19分4秒
監督:荒井知恵、こぐまあつこ、若見ありさ



出産の数だけドラマがある。出産・子育てを取り巻く環境は厳しく、その中で子を宿し出産する女性達。出産の現実、そして魅力とは…。なかなか立ち入る事のできない生命の神秘と誕生について、妊婦の視点で語られるドキュメンタリーアニメーション。

ベスト監督賞受賞:Los Angeles Documentary Film Festival 他 ©CHILD POKKE

上映作品 3

KUDAN (2008年) 9分23秒
監督:木村卓



あるところに会話がうまく持てない父親と息子がいた。そんな父親のもとへ奇妙な仮面が届く。仮面をかぶった父親は別世界に連れていかれ、人面牛身の妖怪「くだん」に変身してしまう。「くだん」となった父親は息子の危機を目撃し、助けようとする。

優秀賞受賞:第12回文化庁メディア芸術祭 他 ©2008 Links Digiworks Inc.

山村浩二監督特集

【山村浩二監督プロフィール】1964年生まれ。「頭山」がアヌシー、ザグレブをはじめ世界の主要なアニメーション映画祭で6つのグランプリを受賞、第75回アカデミー賞®短編アニメーション部門にノミネート。川喜多賞、芸術選奨受賞。紫綬褒章章章など数多く受賞した日本を代表するアニメーション・絵本作家。

上映作品 4

キップリングJr. (1995年) 15分



主人公のキップ・キップリングとパパとママ、そしてロググひきいける3人組の楽団が織り成す叙情豊かなアニメーション。人形を特殊な処理で動画にする新しい技法を使って、今までに見たことのなかったような画面空間が展開される。

特別名誉賞受賞:シカゴ国際児童映画祭 他 ©Yamamura Animation

上映作品 5

バベルの本 (1996年) 5分



バスに乗り損なった兄弟。2人がなにげなしにバス停に置いてあった本を開くと、本から小さな塔が出現。塔の中に手を差し入れ、さらに小さな本を見つけた兄弟は、本からほとばしり出た奔放なイメージの世界に引き込まれる…。

©Yamamura Animation

上映作品 6

頭山 (2002年) 10分



ケチな男が拾って来たサクラノボの種を食べたために、頭に桜が生えて、そこに花見客が訪れる。花見客が騒がしくて桜の木を抜くと今度はその穴に水がたまって、海水浴客が集まってくる。落語「あたま山」を現代、東京に舞台を移し、アニメーションで新解釈を試みた作品。

第75回アカデミー賞®短編アニメーション部門ノミネート 他 ©Yamamura Animation

上映作品 7

眠れない夜の月 (2015年) 27分

監督:八代健志



「月」からやってきたのは…「リス」!?

時間の止まった夜の森へ、冒険の旅に出る!眠れない夜、それは月がどこか高い木に引っかかって空が回転をとめた夜…。舞台は森。木と共に生きる小さな住人たちの生活を、土と木の質感にこだわって描いた力作。

ショートショートフィルムフェスティバル2016 ジャパン部門優秀賞ほか、世界各国の賞を数多く受賞した八代健志監督のストップモーションアニメの秀作。

ショートショートフィルムフェスティバル&アジア 2016 ジャパン部門優秀賞 / 東京都知事賞 他 ©ShortShorts